

Summer '09で成功への船出を

💡 = IdeaExchangeに寄せられたご要望にもとづいて実現した新機能

Sales Cloud

完成度の高いアプリケーションで営業活動を強力にサポート

営業やマーケティングを成功させるには、人的リソースやビジネスプロセスを最大限に活用する必要があります。Sales Cloudでは、顧客との関係強化や受注増加につながる各種ツールを提供します。また、マネージャはチームの売上実績をリアルタイムで把握し、ビジネスの変化にスピーディーに対応できるようになります。

Sales Cloud

グラフ作成機能の強化 💡
営業チーム向けのリストビュー
定期的な ToDo の設定 💡

Marketing

キャンペーンの自動化 💡

Partners

パートナーポータルでの管理機能の強化

Mobile

iPhone/BlackBerry 共通の新機能

対応言語の追加
レコードのコピー
ログアウト機能の強化
Visualforce Mobile の拡張

iPhone 向けの新機能

カスタムリストビューのサポート 💡
標準リストビューの強化 💡
カレンダー形式の行動のリストビュー 💡
リードを商談に変換
関連リストの強化 💡

BlackBerry 向けの新機能

関連リストへの容易なアクセス

Service Cloud

先進のカスタマーサービス環境を実現

今日、顧客満足度を維持するには、電話、電子メール、インターネットなど、あらゆるチャネルからサービスを提供する必要があります。特に、インターネットを使ったサービスの強化は必須です。Service Cloudでは、1つのクラウドコンピューティングプラットフォームで、コールセンター、Web上のセルフサービスコミュニティ、さらには Facebook や Twitter のような SNS を含むあらゆるチャネルに対応することが可能です。

Service Cloud

Salesforce to Salesforce でケースを共有 💡
カスタマーポータルのユーザ管理機能を強化 💡
ケースに関するワークフローの強化

Custom Cloud

Force.com でカスタムアプリケーションを開発、実行

Your Cloudとは、お客様が Force.com プラットフォームで開発するカスタムアプリケーションのことです。Salesforce CRMを人事や財務部門にも拡張したり、業務プロセスに合わせてカスタマイズしたり、アプリケーションを新規に作成したりして、クラウドアプリケーションを自在に開発できます。

Custom Cloud (Force.com プラットフォーム)

ワークフローの可視性の強化 💡
アプリケーション配布での機能強化: バージョン管理、トラッキング、非推奨の属性のサポート
ダッシュボードとヘルプページで Visualforce をサポート 💡
組織の共有アドレスのサポート 💡
選択リストでの宣言型ロジックの強化 💡
パーミッション設定の拡張
共有設定を無視するプロファイルの表示
プロファイルの変更履歴を記録 💡
Force.com Sites の使用状況の通知
Force.com Sites の使用状況のレポート
Force.com Sites でのキャッシュ取得の自動化
Force.com IDE の強化 💡



Sales Cloud

グラフ作成機能の強化 (すべてのエディション)

リアルタイムのデータ分析がより速く、簡単に

- :: データのオーバーレイ表示によって詳細な情報を提供
- :: 情報を直観的に把握できる新しいグラフ形式の追加
- :: 使用できる色やスタイルが増えデータの把握が容易に

Summer '09 では、ダッシュボードとレポートで使用するグラフのデザインと操作性が大幅に向上します。表示方法を改善し、表示色を追加するほか、2種類のグラフを新たに提供します。データを洗練されたデザインのグラフに変換することで情報の把握が容易になり、意思決定をスピードアップできます

● データのオーバーレイ表示

Summer '09 では、グラフの値をグラフ上、または横に表示できるようになります。これまでのように、棒グラフのバーの長さや円グラフの切片の大きさを目分量で比較する必要はありません。

● じょうごグラフとドーナツグラフの追加

この2つの新しいグラフ形式により、パイプラインや売上の状況が一目で把握できるようになります。じょうごグラフでは、見込み客の発掘から受注に至る商談の各フェーズに沿ってデータを表示し、パイプラインを直観的に把握できます。ドーナツグラフでは、グラフの中央に合計値を表示し、その合計値にもとづいて各要素の構成比 (%) を表示できます。

● グラフの色、ラベルの拡張

グラフの表示色が増えるほかラベルも目立つようになり、グラフが大幅に見やすくなります。新しい色やラベルデザインを利用してグラフをカスタマイズして、データをよりわかりやすく示すことが可能になります。

注意: 組織を対象に有効化します。システム管理者の設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

営業チーム向けのリストビュー (Enterprise Edition, Unlimited Edition)

自分が関与する顧客の情報を迅速に把握

- :: 自分が関与する取引先や商談をリストビューで表示
- :: 重要な情報をスピーディーに確認

Summer '09 では、リストビューを使って、自分が関与している商談や取引先をすばやく検索して状況を確認できるようになります。この機能は複数部門のメンバーで営業チームを編成して営業を行うときに役立ちます。特にカスタマーサービス部門のエージェントやテリトリーマネージャといった、複数の取引先を担当しているユーザなどには便利な機能です。営業チーム向けのリストビューを活用することで営業チームを支える各メンバーの生産性、操作性、可視性が向上し、組織全体の営業力を強化できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

定期的な ToDo の設定 (すべてのエディション)

ToDo リマインダー

- :: 定期的な ToDo の作成
- :: ToDo の情報を顧客データと共に追跡してレポートを作成

Summer '09 では、毎日、毎週、毎月、毎年など、定期的実施する業務を ToDo に設定できるようになります。たとえば、顧客訪問のために月に 1 度電話をかける、毎週金曜日に営業担当者に週間売上予測の更新情報を報告させるなどの ToDo を作成してリマインダーを設定することが可能です。顧客とのすべての接触は Salesforce CRM に蓄積されるため、定期的な ToDo も顧客データと共に追跡され、標準の ToDo と同様にレポートの対象となります。これにより、顧客とのあらゆるやりとりを漏れなく把握できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Marketing

キャンペーンの自動化 (Enterprise Edition, Unlimited Edition)

見込み客の情報を収集してきめ細かく継続的なキャンペーンを自動的に実施

- :: 見込み客の行動や属性にもとづいて電子メール通知を送信し、状況を追跡
- :: ワークフローを設定してキャンペーンを自動化し、継続的に見込み客に対する働きかけを実施
- :: Web ページやマーケティング資料、イベントなどの効果を管理

Summer '09 では、次のような強力な新機能により、継続的なキャンペーンを自動化できるようになります。

- **メールの自動返信と項目の自動更新**
キャンペーンメンバーの行動や属性にもとづいて、メールの返信や項目の更新を自動的に実行できるようになります。たとえば、ある商品への関心を示すチェックボックスを作成して、チェックがオンになった場合にメールを自動返信するように設定したり、見込み客がイベントに参加した場合に顧客の状況に関する項目を自動更新したりできます。
- **継続的なキャンペーンの自動化**
ワークフローを設定して、たとえば有望な見込み客やキャンペーンメンバーは特別なタッチポイントを提供するキャンペーンに自動登録し、まだ購買意欲の低い見込み客に対しては引き続き電子メールなどで働きかけを行うことができます。
- **カスタムのキャンペーン項目**
マーケティングイベントに固有の情報を記録、追跡できるカスタム項目の作成が可能になり、イベントの実行をより詳細に管理できるようになります。これはリードや商談の情報からは独立した項目のため、たとえば、リードの評価を行う前に実施したキャンペーンのレスポンスなどを記録できます。
- **関連情報の参照**
参照項目を設定してカタログやホワイトペーパー、Web ページといったマーケティングコンテンツと見込み客を関連付け、各種資料の効果を測定することができます。

注意: 組織を対象に有効化します。システム管理者の設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Partners

パートナーポータル管理機能の強化 (Developer Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition)

取引先レコードと取引先責任者レコードのデータ品質を保持

∴ パートナーポータル内の取引先レコードと取引先責任者レコードをクリック操作で手軽に管理

Summer '09 では、パートナーポータル内の取引先レコードと取引先責任者レコードの管理が容易になり、高いデータ品質を実現できます。

- **取引先、取引先責任者の無効化**
ポータルに登録した取引先や取引先責任者のデータを必要に応じて無効にでき、パートナーポータルの管理プロセスを強化できます。
- **取引先責任者のマージ**
パートナーポータル内の重複した取引先責任者のレコードをマージすることができます。これにより、パートナーポータル、カスタマーポータル、Salesforce CRM の取引先責任者のデータの同期を保つことが可能です。この処理は、レコードの登録時に入力された情報が異なっても実行できます。
- **取引先責任者の移行**
転職や異動などで取引先責任者の所属が変わった場合、新たな所属先となる取引先に取引先責任者レコードを簡単に割り当て直すことが可能です。取引先責任者のデータ参照権限は移行後も保持されます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Mobile

iPhone、BlackBerry 共通の新機能

対応言語の追加 (Developer Edition、Professional Edition、Enterprise Edition、Unlimited Edition)

さらに多くの言語をサポート

これまで BlackBerry では英語と日本語しか使用できませんでしたが、Summer '09 では、新たにスペイン語、ドイツ語、フランス語も使用可能になります。これにより、ユーザのスマートフォン上でアプリケーションのメニュー項目やダイアログボックスを各言語で表示できるようになります。なお、データの入力では従来どおり言語の制限はありません。今回の機能拡張により、iPhone/BlackBerry では英語、日本語、スペイン語、ドイツ語、フランス語の 5 言語をサポートできるようになります。なお、Windows Mobile は、現時点では英語と日本語のみの対応となっていますのでご注意ください。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

レコードのコピー (Developer Edition、Professional Edition、Enterprise Edition、Unlimited Edition)

既存のレコードをコピーして新しいレコードを作成

Summer '09 では、既存のレコードをコピーして新しいレコードを作成し、何度も画面をタップする手間を省くことができます。取引先、取引先責任者、リード、カスタムオブジェクトを始め、ほとんどのオブジェクトのコピーが可能です。iPhone では、コピーするレコードを表示した後、ページ上部に新しく追加されたツールバー上の [コピー] ボタンをタップします。BlackBerry では、メニューボタンをタップして [コピー] メニューをタップします。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

ログアウト機能の強化 (Developer Edition、Professional Edition、Enterprise Edition、Unlimited Edition)

簡単なログアウト操作によって Salesforce CRM の機密データの流出を防止

モバイルユーザにとってデータのセキュリティは懸案ですが、Summer '09 では、顧客との打ち合わせで席を外す場合などにログアウトを実行して Salesforce CRM をロックし、他のユーザによる機密情報へのアクセスを防止できるように

なります。iPhone では、[アプリケーション情報] 画面の上部のツールバーにある [ログアウト] ボタンをタップします。BlackBerry では、ホームスクリーンでメニューボタンをタップして [ログアウト] メニューをタップします。
注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Visualforce Mobile の拡張 (*Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

モバイル端末向けの機能を強化、柔軟性がさらに向上

- 前回の Spring '09 リリースでは、iPhone に Visualforce Mobile タブが追加され、モバイル端末向けのページの開発や導入が可能になりましたが、Summer '09 では Salesforce CRM と Visualforce の連携がより強化されます。
- レコードへのカスタムリンクの追加がサポートされ、カスタムリンクを作成して、任意のレコードから Visualforce Mobile ページや Web ページを表示できるようになります。これにより、取引先責任者レコード内の取引先責任者の写真を参照したり、取引先に関する Google ニュースを確認したりすることが可能になります。カスタムリンクを使うことで、レコードデータ (レコード ID など) やユーザデータをシームレスに参照できます。
- Summer '09 ではフォームの処理速度が向上します。ユーザが Visualforce Mobile ページのフォームで新規入力や既存レコードの編集を行うと、Salesforce CRM はただちに更新内容を取得します。以前の Visualforce Mobile では、デバイス上のローカルデータをリアルタイムでは更新できないという制約がありましたが、今回のバージョンでは、Visualforce Mobile ページでレコードが保存されると Salesforce CRM でただちに更新レコードを取得できます。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

iPhone 向けの新機能

カスタムリストビューのサポート (*Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

リストビューをカスタマイズして外出先でも必要な情報にすばやくアクセス

Summer '09 では、モバイル管理コンソールで作成したカスタムリストビューを iPhone で利用できるようになります。このビューでは、表示する項目を 2 つ選択して、表示順を指定します。これにより、よく使用する項目へのスピーディーなアクセスが可能になります。たとえば、カリフォルニア州をテリトリーとする営業担当者に対して、州内のすべての取引先とその所在都市を表示するビューを提供することなどができます。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

標準リストビューの強化 (*Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

必要な情報を一画面に集約、スクロールやタップが不要に

Summer '09 では、商談、ToDo、ケースの標準リストビューを強化し、4 つのデータ項目を一度に表示して、別の画面に切り替えることなく詳細な情報を把握できるようになります。たとえば、商談の新しいリストビューでは、商談名、商談金額、完了予定日、確度を同時に表示して、商談を完了予定日順に確認できます。新しいリストビューが表示する主要データは、他の標準リストビューやカスタムリストビューにもリンクしているため、関連データへのアクセスも容易です。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

カレンダー形式の行動のリストビュー (*Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

カレンダー形式のインターフェースで毎日の行動をスムーズに確認

行動のリストビューに日付のインデックスが追加され、カレンダー形式のインターフェースで行動を確認できるようになります。このリストビューでは上部に本日の行動を表示されます。行動を確認したい日付を切り替えるには、カレンダーの部分をタップします。必要に応じて本日の行動のリストをすぐに参照できるよう、[今日] ボタンは常時表示されます。このリストビューには、[行動] タブ画面の上部にある [カレンダー] ボタンからアクセスできます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

リードを商談に変換 (Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition)

簡単な操作でリードを商談に変換し、取引の開始をリード所有者へ通知

Summer '09 では、営業担当者は顧客との通話を終えたら、そのまま iPhone のフォーム上で入力を済ませ、リードを商談に変換できるようになります。取引先や取引先責任者のレコードは新規に作成することも、既存のレコードを使うこともできます。新規に商談を作成してリードの所有者にメールで通知を行う場合は、該当のリードを選択し、[リード] タブの上部にあるツールバーで [リードの取引開始] ボタンをタップします。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

関連リストの強化 (Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition)

外出先で関連リストのデータを利用して見積もり作成やケースの検索を実行

Summer '09 では、営業担当者は関連リストを利用して外出先での作業効率を高めることができます。たとえば、商談レコードから関連リストを介して商品データを参照し、その場で見積もりを作成して顧客に提示することなどが可能です。そのほか、ケースレコードからソリューションを参照して対象のケースに適したソリューションを確認したり、取引先責任者の役割を参照して担当者についての情報を収集したりできます。フィールドセールス担当者は、商談に価格表を関連付けて商品を追加したり、担当するケースに適用できそうなソリューションを参照したり、取引先、商談、ケースのレコードから取引先責任者の役割を確認することなどができます。これらの関連リストは、モバイル管理コンソールでモバイル設定のデータセットに追加を行うだけで作成できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

BlackBerry 向けの新機能

関連リストへの容易なアクセス (Developer Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition)

組み込みの関連リストで外出時の作業効率を向上

関連リストは Salesforce CRM の主要機能の 1 つです。これまでは、外出時に関連リストにアクセスする場合、タップやスクロールを何度も繰り返す必要がありました。Summer '09 では、詳細画面に関連リストが埋め込まれ、必要な情報をすぐに参照できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)



Service Cloud

Salesforce to Salesforce でケースを共有 (*Developer Edition, Group Edition, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

Salesforce CRM を利用する組織間でケースの共有が可能に

- :: チャネルサービスを委託しているパートナーによるケースへの対応が可能に
- :: 社内外のサービス担当者間で共通の認識を形成
- :: サードパーティのサービスプロバイダにコスト効率の良いサービスソリューションを提供

Summer '09 では、Salesforce CRM を利用するあらゆる組織間でケースを共有できるようになります。共有を許可する情報は、項目レベルまで詳細に指定できます。情報をいちいちコピーしたり、情報が更新されるたびに電子メールのやりとりを繰り返したりすることなく、社内外の担当者がリアルタイムに連携して顧客の課題に取り組めるようになります。また社外の組織に属するユーザが、ケースや顧客情報を登録することも可能です。この機能は、ウィザードを使ってマウス操作で簡単に設定できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

カスタマーポータルユーザ管理機能を強化 (*Developer Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

ユーザコミュニティの管理が容易に

カスタマーポータルの利用が増えるにつれ、さらに高度なユーザ管理機能を求める声が高まっています。そこで Summer '09 では、ポータルユーザコミュニティの管理を強化する新機能を提供します。

- カスタマーポータル、パートナーポータルをまたがった取引先、取引先責任者のマージ
- カスタマーポータルでの取引先責任者の無効化
- ポータルの取引先責任者の取引先の変更
- ポータルと Salesforce CRM 間で重複した取引先責任者のマージ
- 不要になったポータル内の取引先、取引先責任者の削除

以上のような機能を活用すれば、顧客情報の重複入力を回避し、適切な取引先責任者が適切なポータルにアクセスできるようになり、ポータル内の取引先レコードと取引先責任者レコードの有効性を確保することが可能になります。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

ケースに関するワークフローの強化 (*Developer Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition*)

迅速なカスタマーサービスの提供を実現

Summer '09 では、ケースに関するワークフロー機能が強化され、サービスをより迅速に提供できるようになります。ケースコメントの変更に応じて項目が自動更新され、担当者にただちに電子メールアラートを送信することが可能になります。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)



Custom Cloud (Force.com)

ワークフローの可視性の強化 (すべてのエディション)

ワークフロービューアで承認プロセスを容易に把握

:: 直観的でインタラクティブなツールでワークフローを管理

Summer '09 では、ワークフローの経路、承認者、アクションをグラフィカルでインタラクティブな操作が可能なビューアで表示できるようになります。これにより、複雑なワークフローの管理が容易になるほか、ワークフローの各ポイントで行われた処理をすべて確認できます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

アプリケーション配布での機能強化: バージョン管理、トラッキング、非推奨の属性のサポート (Developer Edition)

アプリケーションの管理とアップグレードが容易に

- :: 下位互換性を確保しながらアプリケーションをアップグレード
- :: 管理パッケージのバージョントラッキングを高速化
- :: Apex のグローバルクラス、メソッドなどを安全に非推奨化

Summer '09 ではセールスフォース・ドットコムのパートナーも、下位互換性を完全に確保しながらアプリケーションを開発できるようになります。管理パッケージのバージョン管理機能の強化により、既存のインテグレーション設定を維持したまま Apex の動作を大幅に変更することも可能になります。任意のバージョンの管理パッケージに Apex のクラス、トリガ、Visualforce で作成したページのコンポーネント、電子メールテンプレート、Enterprise API、Partner API といったコンポーネントをまとめることができます。

さらに Summer '09 では、Apex で非推奨 (deprecated) の属性を利用できるようになります。これにより、管理パッケージを提供するパートナーは、クラス、メソッド、変数などのグローバルな Apex 識別子を使う必要がなくなります。また、パターン化されたプロセスを導入してパッケージのバージョン管理を簡素化しました。アップロードごとに一意のバージョンとアップロード番号が割り当てられるためパッケージを簡単に識別でき、変更管理やアップロードにともなう管理業務の負荷を大幅に軽減できます。

注意: この機能はデフォルトでは無効です。機能を有効にする場合は、セールスフォース・ドットコムのカスタマーサポートまでお問い合わせください。

[\[トップに戻る\]](#)

ダッシュボードとヘルプページで Visualforce をサポート (Group Edition*, Professional Edition, Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition)

洗練されたダッシュボード、ヘルプページを作成

- :: Visualforce ページをコンポーネントとして使用してカスタムのダッシュボードを作成
- :: カスタムオブジェクトのヘルプページでの利用も可能

Summer '09 では、Visualforce ページをダッシュボードとカスタムオブジェクトのヘルプページで使用できるようになり、S コントロールを使用しなくても洗練された画面の作成が可能になります。たとえば、営業担当者向けのダッシュボードでチームの商談の地理的な分布を表示し、その上にデータをグラフで表示したり、カスタムアプリケーションでグラフィカルなヘルプを作成したりできます。

注意: この機能はデフォルトで表示されます。設定は不要です。

* Group Edition ではダッシュボードの作成と編集が行えないため、カスタムオブジェクトのヘルプ機能のみ有効です。

[\[トップに戻る\]](#)

組織の共有アドレスのサポート (すべてのエディション)

エイリアスを使って顧客へのメール送信の効率を改善

- :: 組織で送信用アドレスを共有
- :: アクセス権はユーザプロフィールにもとづいて制御

Summer '09 では、組織内の全ユーザが共有できるメールアドレスの設定が可能になります。たとえば、sales@acme.com、support@acme.com のようなメールアドレスを設定し、それをエイリアスとして使用して電子メールを送信できます。アドレスの利用を制限する場合は、ユーザのプロフィールにもとづいてアドレスへのアクセスを制御します。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

選択リストでの宣言型ロジックの強化 (すべてのエディション)

選択リストの値を条件に使用してロジックを実行

- :: 管理業務の効率化を実現
- :: コードを記述することなく条件付きのビジネスロジックを作成

Summer '09 では、専門的な IT 知識を持たない管理者でも、コードを使わずに複雑なビジネスロジックを作成することが可能になります。選択リストで TEXT() 関数をサポートし、ユーザがリストで選択した値にもとづいてワークフローや承認をトリガできるようになります。たとえば、金額の値が一定の水準を超えた場合にワークフローをトリガしたり、ページ内の別の項目の値を挿入したりすることが可能です。さらに、INCLUDES()、ISNULL()、PRIORVALUE()、ISCHANGED() などの関数を使用すれば、特定の条件下において複数選択型の選択リストでの値の指定を必須にし、値が空でないことを確認することもできます。

注意: 組織を対象に有効化します。システム管理者の設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

パーミッション設定の拡張 (Enterprise Edition、Unlimited Edition)

設定やデータの管理性が向上

- :: 設定を効率的に管理
- :: すべてのオブジェクトのデータが対象

Summer '09 では、Force.com のパーミッション設定を拡張します。これにより、組織の変更にかかる手間を軽減できるだけでなく、機能をより細かく管理できるようになります。たとえば、レコードを他のユーザに転送して共有するパーミッションの設定などが可能です。

注意: この機能はデフォルトでシステム管理者に表示されます。

[\[トップに戻る\]](#)

共有設定を無視するプロファイルの表示 (*Professional Edition, Enterprise Edition, Developer Edition*) 各オブジェクトの共有設定を無視するプロファイルを容易に確認

- :: セキュリティ上の問題をすばやく特定
- :: 共有設定の例外を効率的に管理

Summer '09 では、オブジェクトの共有設定を無視するプロファイルを関連リストに表示します。これにより、管理者はセキュリティ設定の例外となるパーミッションを簡単に特定できます。

注意: この機能はデフォルトでシステム管理者に表示されます。

[\[トップに戻る\]](#)

プロファイルの変更履歴を記録 (*Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition*) プロファイルに対する重要な変更を簡単に追跡

- :: 項目レベルセキュリティの監査証跡
- :: アクセス権限の監査証跡
- :: コンプライアンス、監査業務をバックアップ

Summer '09 では、プロファイルに対する変更を追跡できるようになり、管理者や監査担当者は、だれが、いつ、どのような変更を行ったかを容易に把握できます。たとえば、ある日時に標準ユーザプロファイルの [給与] 項目に対して参照・更新のアクセス権が設定された場合、その変更を行ったユーザを特定することが可能になります。

注意: この機能はデフォルトでシステム管理者に表示されます。

[\[トップに戻る\]](#)

Force.com Sites の使用状況の通知(パイロット) (*Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition*)

ワークフローを設定して Force.com サイトの使用状況にもとづく通知を送信

- :: Force.com Sites の日々の使用状況を自動的に監視

Summer '09 では、カスタムのワークフローを設定して Force.com Sites の使用状況にもとづく通知を送信できるようになります。たとえば、Force.com サイトには 1 日に使用可能な帯域幅とサービスリクエスト時間に制限が設けられていますが、ワークフローを設定して管理者に使用状況を自動的に通知することにより、制限の超過を確実に回避できるようになります。

注意: 組織、エンドユーザに有効化されています。

[\[トップに戻る\]](#)

Force.com Sites の使用状況のレポート (*Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition*) Force.com Sites のページビュー、使用帯域幅、リクエスト時間を追跡

- :: Force.com Sites のトラフィックを日次、月次で記録
- :: ユーザ関連のパフォーマンス指標を監視

Summer '09 では、Force.com Sites のトラフィックを監視して、日次または月次でレポートを作成できるようになります。[管理レポート] フォルダに追加されたサイト使用状況レポートでは、日次または請求月単位でサイトのトラフィックを確認することが可能です。ページビュー、帯域幅、リクエスト時間に関するレポートも同様に取得できます。

注意: この機能はデフォルトでは表示されません。機能は有効ですが、設定が必要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Force.com Sites でのキャッシュ取得の自動化 (*Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition*)

より高速な Force.com Sites を実現

- :: Force.com Sites のパフォーマンスを改善
- :: ユーザエクスペリエンスが向上

Summer '09 では、Visualforce で作成した Force.com Sites のページでキャッシュ取得のオプションが標準で利用できるようになります。Visualforce のキャッシュの属性を `true` にし、適切なキャッシュ時間を秒単位で指定することにより、サイトのパフォーマンスとユーザエクスペリエンスの向上を図れます。

注意: この機能はすべての管理者にデフォルトで表示されます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)

Force.com IDE の強化 (*Enterprise Edition, Unlimited Edition, Developer Edition*)

Force.com でより高度な機能が利用可能に

- :: Force.com で Eclipse 3.4 をサポート
- :: 新しいメタデータタイプをサポート

Summer '09 では、Force.com IDE でディメンションなどのメタデータタイプを新たにサポートします。既存の Force.com プロジェクトは、アップグレードウィザードから Summer '09 用にアップグレードできます。Eclipse の最新版であるバージョン 3.4 も利用可能になります。

注意: この機能はデフォルトで利用できます。設定は不要です。

[\[トップに戻る\]](#)